

発電所を巡る動き（1月21日～3月31日）

- 1月23日 2号機特殊設計施設認可申請書提出（3月18日認可）
- 28日 1号機格納容器漏えい率検査実施（合格）
- 29日 東電が圧力抑制室への異物混入原因と再発防止対策（最終）公表
- 30日 3号機再循環系配管補修工事終了
- 2月3日 調整運転中の7号機における運転上の制限の逸脱（13日調査結果公表）
- 4日 東電地域説明会・柏崎市（11日・刈羽村）
- 6日 東電が管理区域からの物品搬出に関する調査結果公表
- 9日 東電副社長が県・市・村への1号機起動要請
- 12日 柏崎市長・議長・刈羽村長が国・東電へ不正事件等の総括と再発防止のための意見を提出
- 18日 7号機営業運転再開
- 18日 東電が再循環系配管のひびの実測定結果について公表
- 19日 東電が柏崎市長・刈羽村長に対する不祥事の再発防止と再生への取り組みを提出
- 19日 東電が刈羽村議会へ発電所の点検・保守状況と再発防止の取り組みについて説明（23日・柏崎市議会、24日・新潟県議会）
- 19日 東電地域説明会・西山町（23日・柏崎市、27日・刈羽村）
- 3月1日 3号機格納容器漏えい率検査実施（～2日・合格）
- 12日 保安院が管理区域からの物品搬出状況について発表
- 15日 柏崎市長が経産大臣に分離独立等要望
- 23日 1号機格納容器漏えい率検査実施（合格）
- 26日 三者会談で1・3号機運転再開容認
- 26日 6号機再循環系ポンプ1台で異常、停止し点検実施
- 27日 1号機原子炉起動
- 30日 1号機隔離時冷却系の不具合確認

になった。保安院の対応も当初のただ説明するとは大きく変わった。国の担当者は苦勞し、一生懸命やっているが、国は本当にエネルギー政策の一つとして原発を重要視しているのか疑問に思った。

・住民の不信感が払拭されないのには自治体にも責任があり、厳しい自己反省が必要。

■会長及び副会長を選任しました

会では会長及び副会長を当面は選任せずに進めてきましたが、発足から1年を迎えるに当たり、選任すべきとの声があり、このほど運営委員会を開催し、候補を推薦し、第11回定例会に諮ったところ、満場一致で選任されました。

▼会長

新野良子

（かしわぎき男女共同参画プラン推進市民会議）

▼副会長

今井長司

（農業者代表）

併せて、会則に運営委員会と広報委員会の内容を追加しました。

地域の会ではホームページで活動の全てを公開しています。

ホームページでは活動状況をタイムリーにお知らせすると共に、会議録、会議資料の全文を公開しており、資料をダウンロードすることもできます。

また、ホームページおよび地域の会に対するご意見・お問合わせについては、ホームページ上からも受け付けています。



<http://www.tiikinokai.jp>